

株式会社東邦システムサイエンス

TSS Report

2023年3月期 中間報告書

2022年4月1日～2022年9月30日

証券コード：4333

株主の皆様へ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

当社第52期中間期（2022年4月1日～9月30日）の業績概況についてご報告いたします。

当第2四半期累計期間における日本経済は、新型コロナウイルス感染症のワクチン接種の進展と各種政策の効果等により、厳しい状況が緩和されつつあり、景気は持ち直しの動きがみられました。しかし、ウクライナ情勢などの地政学リスクに加え、原材料価格の上昇や供給面での制約、金融資本市場の変動等により、先行きは、依然として不透明な状況が続いております。一方、当社が属するIT業界におきましては業務改革やビジネス変革を起こすためのDXを中心としたシステム投資需要が継続的に伸長し、更にIT投資が拡大する傾向にあります。そのような中、当社は長期経営ビジョン2030（2022-2030）並びに中期経営計画（2022-2027）に基づき、「お客様と共に未来を創る」をスローガンに掲げ、各種施策に取り組んでまいりました。

受注面では、通信や公共、流通、ヘルスケア、放送領域等、活況なDX案件の獲得に注力しながら、一方では、損害保険を中心に開発規模の大きな金融領域での基幹系刷新案件の受注に努め、トップラインの向上を図ってまいりました。生産面では、採用強化とともにパートナー会社との関係強化を図り開発力を増大させ、新卒社員に対してはJava言語の資格取得を義務付け、人材育成を推進しました。加えて、DX開発推進センターを立ち上げ、DX案件の受注と生産の好循環を生み出してまいりました。

以上の結果、当第2四半期累計期間の業績は、業績ハイライトのとおりとなりました。

今後も持続的な成長と企業価値の向上に取り組んでまいりますので、引き続きご支援のほどよろしくお願い申し上げます。



代表取締役社長執行役員

小坂 友康

中間配当について

当社は、株主の皆様に対する利益還元は経営の最重要課題と位置付け、企業としての競争力の向上と企業価値の最大化の追求によって、長期かつ安定的な配当を継続するとともに業績や内部資金の確保などを総合的に判断し、配当性向は40%程度とすることを基本方針としております。

以上の方針に基づき、2023年3月期の中間配当につきましては、1株当たり5円増配し20円としました。また年間配当は期末配当の15円（予想）と合わせ1株当たり35円、配当性向は44.6%となる見込みです。

業績ハイライト

売上高 (百万円)

■ 第2四半期 ■ 通期

2021年3月期 5,620 12,189

2022年3月期 6,916 14,211

2023年3月期 7,527 15,000 (予想)
第2四半期

純資産・総資産 (百万円)

■ 純資産 ■ 総資産

2021年3月期 7,579 11,383

2022年3月期 8,122 12,131

2023年3月期 8,450 12,304
第2四半期

営業利益 (百万円)

■ 第2四半期 ■ 通期

2021年3月期 416 1,076

2022年3月期 686 1,327

2023年3月期 740 1,370 (予想)
第2四半期

1株当たり純利益 (円)

■ 第2四半期 ■ 通期

2021年3月期 23.87 61.84

2022年3月期 39.32 77.95

2023年3月期 42.07 78.55 (予想)
第2四半期

経常利益 / 純利益 (百万円)

経常利益 ■ 第2四半期 ■ 通期
純利益 ■ 第2四半期 ■ 通期

2021年3月期 421 1,085
289 748

2022年3月期 690 1,337
474 942

2023年3月期 744 1,378 (予想)
第2四半期 509 953 (予想)

1株当たり配当金 (円)

■ 中間配当 ■ 期末配当 ■ 記念配当

2021年3月期 10 15 10

2022年3月期 15 15

2023年3月期 20 15 35 (通期予定)
第2四半期

業種別売上高 (2023年3月期 第2四半期累計)

ソフトウェア開発

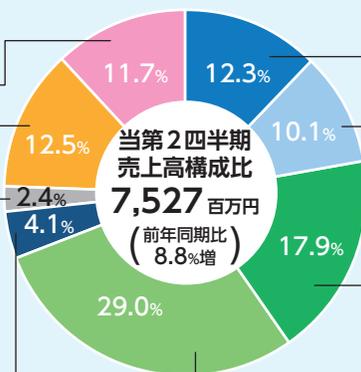
非金融業 **1,819** 百万円 (前年同期比 7.3%増) 金融業 **5,527** 百万円 (前年同期比 8.4%増)

売上高 **879** 百万円
(前年同期比 8.2%増)
公共系システムなど大規模開発の拡大・
医療福祉系システムの大規模テーマ開発の区切り
その他非金融

売上高 **939** 百万円
(前年同期比 6.5%増)
アジャイル開発の伴う DX 案件の受注拡大
通信

情報システムサービス等 **180** 百万円
(前年同期比 49.6%増)

売上高 **310** 百万円
(前年同期比 20.7%増)
システム刷新案件及び保守領域の拡大
その他金融



売上高 **929** 百万円
(前年同期比 0.8%減)
制度改定対応案件の区切り
銀行

売上高 **756** 百万円
(前年同期比 9.2%減)
バックオフィス系システム案件の区切り
証券

売上高 **1,347** 百万円
(前年同期比 2.0%増)
フロントシステム開発案件の継続伸長
生命保険

売上高 **2,183** 百万円
(前年同期比 24.7%増)
基幹システム刷新案件の継続拡大
損害保険

株式の状況 (2022年9月30日現在)

発行可能株式総数	48,000,000株
発行済株式の総数 (自己株式1,718,866株を除く)	12,147,126株
株主数	7,271名

大株主 (上位10名)

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
株式会社UH Partners 3	1,149,800	9.47
東邦システムサイエンス従業員持株会	1,104,362	9.09
光通信株式会社	1,023,700	8.43
株式会社UH Partners 2	827,200	6.81
BIPROGY株式会社	585,000	4.82
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	492,700	4.06
渡邊一彦	426,180	3.51
篠原誠司	400,340	3.30
株式会社野村総合研究所	245,400	2.02
富士通Japan株式会社	234,000	1.93

(注) 持株比率は発行済株式総数から自己株式を控除して算出しております。

所有者別株式分布状況



会社概要 (2022年9月30日現在)

会社名	株式会社東邦システムサイエンス
設立	1971年6月
資本金	5億2,658万円
事業内容	ソフトウェア開発及び情報システムサービス等
社員数	591名
本社	東京都文京区小石川一丁目12番14号

株主優待制度のお知らせ

毎年9月30日現在の当社の株主名簿に記載または記録された1単元(100株)以上を保有していただいている株主様に、保有株式数に応じて贈呈。



内容

1単元(100株)以上2単元(200株)未満保有の株主様にクオカード1,000円分、2単元(200株)以上保有の株主様にクオカード2,000円分を、年1回贈呈いたします。

送付時期

毎年12月上旬予定

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日までの1年
定時株主総会	毎年6月中
定時株主総会の基準日	毎年3月31日
期末配当金受領株主確定日	毎年3月31日
中間配当金受領株主確定日	毎年9月30日
株主名簿管理人及び特別口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社証券代行部 〒168-0063
郵便物送付先	東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社証券代行部 (電話照会先) 電話 0120-782-031(フリーダイヤル)
公告方法	電子公告 ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合の公告方法は、日本経済新聞に掲載する方法といたします。 当社の公告はホームページに掲載いたします。 https://www.tss.co.jp/tabid/67/Default.aspx
単元株式数	100株

IRメール配信のご登録をお願いします

当社の企業ニュースや最新のお知らせなどのIR情報をメールにてお知らせいたします。



四半期ごとの決算説明動画公開

当社サイトのIRライブラリにて、決算説明会の動画を公開しております。

